

生徒の、生徒による、生徒のための学校づくり

本日の生徒総会に向けて、生徒会本部役員、各専門委員会の委員長を中心に準備を進めてくれました。また、先月14日の学級討議では、全生徒が各学級で話し合い、富士見中学校をよりよい学校にするための意見や質問を出してくれました。そのような準備が全て整い、本日の生徒総会が成立したのだと思います。議長団の皆さんも、本日の議事をしっかりと進めることができました。よくできました。ありがとうございました。

先ほどの議事で、令和8年度の生徒会活動について、全ての議案が承認されました。生徒会活動の方針や組織、生徒会本部・専門委員会の年間計画、予算などが正式に承認されたことで、令和8年度の生徒会も本格的に動き出すことができます。議事の中では、学級討議で出された意見についての質疑応答もありましたね。全校球技大会などの他学年との交流、縦割り活動の充実など、学校の活動をより一層充実させたいという思いが伝わってきてとてもうれしくなりました。3年2組が学級討議で出してくれた意見「花をみんなが通る場所に移して育てたらどうか」は、もうすでに実行に移してくれています。前回の生徒会専門委員会の日に、緑化委員会の皆さんが、たくさんのプランターにマリーゴールドの苗を植え付けました。そして先日、正門のところに設置してくれました。全生徒の目に入る場所にきれいな花が咲いています。緑化委員会では、他にも「ポットプランツコンテスト」（各学級が観葉植物を育て、その生長具合を競う）なども企画しているそうです。とても面白そうですし、教室の環境もよくなります。

今から150年以上前、アメリカ合衆国の大統領を務めたリンカーンが、演説の際に民衆に向かって呼びかけた「人民の、人民による、人民のための政治」という言葉を知っているでしょうか。この「政治」を「学校づくり」に置き換えてみると「生徒の、生徒による、生徒のための学校づくり」となります。先ほど紹介したマリーゴールドのプランターや観賞植物のことなどは、まさに「生徒の、生徒による、生徒のための学校づくり」そのものなのだろうと思います。

第80期生徒会スローガンは「光 一周りの人の光を見つけ認め合い、一人一人が輝ける富士見中へー」です。「周りの人の光を見つけ認め合い」というのは、現在本校が取り組んでいる「ありがとうの花束」につながるものだと思います。そして、皆さん一人一人の光が一つの方向に集まれば、富士見中としての光は、もっともっと強く美しいものになるのだと思います。「富士見中生の、富士見中生による、富士見中生のための学校づくり」を進めていきましょう。以上で、講評を終わります。